



セブン-イレブンは『お江ちゃん』を応援します 滋賀の食材を使った商品続々登場！

12月3日(金)より順次、滋賀県のセブン-イレブンで発売

セブン-イレブン・ジャパンは、滋賀県のセブン-イレブン(11月末現在 167店舗)にて、12月3日(金)より滋賀県が誇る県産キャベツ、水菜、青ねぎを使用した『滋賀の恵み ちゃんぽん』を、12月7日(火)より東近江市産ベリーAを使用した『東近江市産ぶどうのちぎりスティック』を、12月15日(水)からは県産小松菜を使用した『レンジでOK！のっぺいうどん』を地域限定にて発売いたします。

また、滋賀県推進協議会のキャラクターである『お江ちゃん』にこれら滋賀の食材を使用した商品を応援いただきます。セブン-イレブン店頭では、関連販促物を設置し応援いたします。

商品には、滋賀県が推進する“おいしが うれしが”キャンペーンのシールを貼付し、お客様へ県産食材の使用を積極的にアピールいたします。

セブン-イレブンでは、これからもお客様や生産者の方々に喜んでいただけるよう、地元の食材を使用した商品開発に努めてまいります。

滋賀の恵み ちゃんぽん (税込398円)

12月3日(金)発売



- ・地元で“近江ちゃんぽん”として知られているメニューをセブン-イレブンが初の商品化
- ・具材のキャベツ、水菜、青ねぎは滋賀県産野菜を使用
- ・スープは、地元でなじみのある、鶏ガラスープに昆布と鰹節を効かせただし感ある味付け
- ・野菜は一日に必要な野菜の1/3以上(140g)を使用
- ・お好みでかけて食べていただけるよう酢を別添

東近江市産ぶどうの
ちぎりスティック (税込138円)
12月7日(火)発売



- ・ソフトフランスの生地に、「愛東ぶどう」の名で親しまれている滋賀県東近江市産のマスカットベリーAのジャムとホイップクリームいれた食べやすいパン
- ・東近江市は、県内最大のぶどうの産地で、朝晩の気温の差が大きく、酸味と甘みのバランスがよいぶどうを生産できると言われています

レンジでOK!
のっぺいうどん (税込295円)
12月15日(水)発売



- ・滋賀県長浜市に伝わる郷土料理を電子レンジで温めて、簡単に食べられるカップ麺としてメニュー化
- ・具材は、椎茸、蒲鉾、湯葉、草津市産の小松菜を使用
- ・スープは生姜が入ったあんかけになっており、鰹節ベースに昆布と雑節を効かせたダシ感ある仕上げ
- ・椎茸を煮込む事で、椎茸の旨みが染み出たスープが特長

セブン-イレブンホームページはこちら <http://www.sej.co.jp/>

以上